

認知症を 考える

■ 日時:

2018年1月28日(日)

14:00~17:00

■ 場所:

東京大学駒場Iキャンパス

21KOMCEE EAST K011

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam02_01_55_j.html

定員:220名

参加費:無料

こまば当事者カレッジでは、

2018年度夏期コースとして、「認知症」(仮題)を予定しています。

プレイベントとして、本コースの講師予定の方などにご登壇いただくシンポジウムを開催いたします。

シンポジウムでは、認知症に関わる様々な問題についてシンポジストの方からご提題いただくとともに、

「認知症」コースの内容についてディスカッションを行います。

■ シンポジスト(50音順):

上野秀樹(千葉大学) 「認知症から考える地域の課題」

金山峰之(ユアハウス弥生) 「在宅介護現場の実際と課題」

樋口直美(レビー小体病当事者) 「人災としての認知症:絶望から希望へ」

堀田聰子(慶應義塾大学) 「支えるから共に生きるへ:はたらくを手がかりに」

本田美和子(国立病院機構東京医療センター) 「ユマニチュード:やさしさを伝える技術」

司会・進行:石原孝二(東京大学)・馬場絢子(東京大学)

■ 登録方法:参加登録フォーム(<https://goo.gl/iPXDxv>)からお申込みください。

※本シンポジウムの様子をウェブや報告書、論文等での活動報告のため撮影・録画・録音させていただきますので、ご了承ください。

